宮鍼会報

2018/3/30 No. 006

会長挨拶

青年部員＆学生が行く！治療院訪問～後編

会員活動紹介「月見はり」

施設訪問鍼灸治療ボランティア事業計画説明会

青年部研修会

スキルアップ研修

樋口先生・稲井先生厚生労働大臣表彰受章祝賀会

追悼～安井美幸先生

会員リレーコラム「東洋医学コンシェルジュ」

平成 30 年度上半期行事予定

発行：公益社団法人　宮城県鍼灸師会

HP:　miyagi.harikyu.or.jp/

会長挨拶～**目的を持って仕事をしよう！**

この度の前会長の樋口先生並びに私の厚労大臣表彰に際しまして、祝賀会を始め皆様から多くの温かい祝福をいただき、誠にありがとうございました。この誌面をお借りして御礼申し上げます。

さて、皆さんが普段治療をするとき、どの様なことを考えながら患者さんに接しているでしょうか？「それは勿論、患者さんを治すため、少しでも苦痛を取り除くため」という答えがすぐ返ってきそうです。これは誰もが疑わない共通した答えだと思います。しかし、いつもそれだけを考え治療に全力を注げればよいのですが、現実はそう簡単ではないように感じます。人は、家族や家庭のこと、また一社会人として社会生活を営む上で多くの人と接しなければなりません。要するに仕事以外に多くのことを考えながら生活をしています。そのような環境の一部として仕事がある訳です。誰でも鍼灸師を目指し、この仕事を始めようと思った時に強い動機があったはずですが、やがてこれらの日常に意識が向いているうちその動機も徐々に薄められてはいないでしょうか？

現在の日本における鍼灸の需要率は 4%しかありません。100 人いれば鍼灸治療を受けている人はたった 4 人しかいないことになります。また、現在鍼灸師は全国に 10 万人以上いるとされていますが、実際に鍼灸師の資格を使って仕事に就いている人は 35,000 人と聞き及んでいます。これが開業数となるともっと低い数字になります。

この現状を変えていくためには、鍼灸師全体でこの問題を考えることは勿論ですが、私たちが個々に今考えられることもあるはずです。その一つとして、私たちがこの仕事に対して明確な目的を持つことです。どのような理想をもって、何のためにやっているのか、自分の治療（院）の存在理由は何か？　その目的が明確であり社会にとって必要とされれば生き残り繁栄するでしょうし、不明確もしくは明確であってもそのための行動がなされていなければやがて淘汰されるのです。目的が明確になれば、今度はそれをどのように具現化するかの目標を設定することになります。具体的には売上の数字、方法、そのための活動計画などを立て、行動に転化することができます。目的が明確か？不明確か？それにより数年後には仕事の内容に天地ほどの差が開き、それに伴って収入にも大きな差が生まれると考えます。但し、目的が明確であっても的確ではなく自己中心的であればその行動も自己中心的になり、繁栄から遠ざかってしまいます。

丁度この原稿を書いているときに平昌オリンピックで羽生結弦選手が金メダルを獲りました。彼の言葉の中に「4 年前のソチオリンピックの時に金メダルは獲れたが満足のいくフリーではなかった。それがこれまでの自分の原動力」そして「誰よりも勝利を自分は望んでいる」とも話していました。彼には強い目的と目標があったからこそ大きなケガを乗り越えて金メダルを獲れたのです。

前記の需要率で言えば平成 17 年は 8.1%ですから、その数字がさらに減ったということは鍼灸が正に自然淘汰されつつあることになります。改めて私たちはこの仕事を選んだ時のことを想い起こし、仕事の目的を考え、再認識してみる時期に来ていると思います。

自験例として、私も開業して数年経った時、このまま鍼灸師としてやっていけるのか？と大きな壁に当たりました。その時に鍼灸という仕事の目的を考え、経営というものを一から考え直してみました。その後も少しずつ変え現在の形になっています。手前味噌ですが詳しくは私のホームページに掲載していますので、お時間あれば参考に覗いてみてください。

まもなく、新年度を迎えます。本会の目的は定款に記されていますが、それに基づき本会のスローガンとして「経済的に豊か、心も豊かな宮鍼会をつくる」とは、以前にもこの会報で申し上げた通りです。さらに来年度は「目的を持った豊かさの追求」の方針を掲げ、会員が今の収入より年間 100 万円の増収の目標を立て、活動する所存です。皆様には、そのためのいろいろなアイディア、助言そして活動のご協力をいただきながらこのプロジェクトを成功させたいと思っています。何卒力強いご支援の程、お願い申し上げます。

会長　稲井　一吉

新連載　**青年部が行く！治療院訪問**
「キュアーズ長町」小松範明先生 ～後編

昨年 7 月、青年部会員の高橋はるか先生と鍼灸学生 3 名が、キュアーズ長町の小松範明先生を訪問しお話を伺いました。

後編は美容鍼灸を体験しての感想と不妊治療について、高橋先生が報告します。

小松先生は「まず体をきちんと診れる・体を治せる」ことが基本であると繰り返しお話されていて、美容鍼灸であっても、顔だけにアプローチするのではなく、全身の治療をされています。筆者自身、自覚症状はあまりありませんでしたが、肩上部から背中、腰の張りが強いということで、背腰部の筋にもアプローチして頂きました。学生からは「(想像していたよりも) 結構深く刺入するんですね」という声がありましたが、小松先生からは「解剖学的に必要な程度は刺入しなくてはならない」というお話がありました。

治療後は腰背部が楽になると同時に、鍼の余韻がしばらく残っていました。顔は部位的に敏感で、内出血などのリスクもありますが、小松先生の熟練した技術により、痛みや内出血などもなく施術して頂きました。抜鍼後の手技も気持ちよく、終わった後はスッキリした感じと共に、顔が引き締まった感覚があり、鏡で見てみると、全体のトーンが明るくなり、フェイスラインが上がってスッキリしていました。また、普段運動などしていなくても頬の赤味が強い方ですが、その赤味が軽減されたのには少し驚きました。見学していた学生からは「目が大きくなった、スッキリした」との感想を頂きました。

患者さんには２週に 1 回を 2 か月続けてもらい、4 回目以降少しずつ間隔をあけて月 1 回くらいにしていくそうです。体を整えケアするという視点からも、月に 1 回は来院してもらっているとのことでした。最初は顔のむくみをとりたい、キレイになりたい、芸能人もやっているから、流行っているから等の理由で美容鍼灸を希望する方もいると思います。しかし、筆者がそうであったように、全身治療をしてもらうことで、自分では気づいていなかった体の不調を治してもらった上で、顔も綺麗になれることで、美容だけが目的だった方であっても自分の体に向き合うきっかけになっていると感じました。

小松範明 先生
キュアーズ長町院長　鍼灸あん摩指圧マッサージ師
(公社)全日本鍼灸学会　(公社)日本鍼灸師会　(公社)宮城県鍼灸師会
(公社)全日本鍼灸マッサージ師会　(一社)宮城県鍼灸マッサージ師会
仙台市鍼灸マッサージ師会　日本受精着床学会
(一社)日本生殖鍼灸標準化機関(JISRAM)
趣味：クライミング、食べ歩き

小松先生は不妊治療も専門的にされていますので、どんなことに気を付けて治療に携わっているのかを伺いました。全ての患者さんにお願いしているのは「治療に来てください」ということ。来てもらえないと治療できないので、そこだけ頑張ってくださいとお伝えしている。治療については医師や鍼灸師等の医療スタッフが頑張ることであって、患者さん自身が頑張り過ぎて自分に枷をはめないように気を配っているそうです。
また、患者さんによって治療ステップが異なるので、患者さんの状態を聞きながら「ドクターとの連携が大事」だとお話くださいました。鍼灸院では治療時間が長いので、患者さんは病院で聞きそびれたこと、理解できなかったことを鍼灸師に尋ねることも多いそうです。この時に正確な情報をお伝えするのも鍼灸師の大事な役目。そのためには生殖に関する部分を生理学的・発生学的に理解するために、高校生物・保健体育レベルの知識は熟知しておく必要がある、とのことでした。

不妊治療に限ったことではなく、すべての治療に関して「自分たちができる守備範囲」を把握すること。「病院（西洋医学）での標準治療を知っておく」ことが大事だともお話くださいました。その上で自分を過信せずに「自分ができること」をきちんと知り、見極めるための知識や技術が必要なのだと感じました。鍼灸師は医師に次いで自由度が高い医療者であり、診れる範囲・治療領域が広い仕事であり、自分の勉強次第で幅広い分野を守備範囲とすることができます。「ゆりかごから墓場まで診れるのが鍼灸師」であるというお話を聞き、改めて自分が今後どんな鍼灸師になっていきたいのか、どんな鍼灸師になるべきかを考えるきっかけとなりました。

最後に、小松先生が心に残っている言葉として話をされたものから少し。【できるとかできないとかいう問題ではなくて、やらねばならない】そこに患者さんがいるのであれば、その患者さんを治療するために必要なことをやらねばならない。技術が足りないのであればその技術を習得するために努力を惜しまな

小松先生、週末の貴重な時間に訪問を受け入れてくださり、ありがとうございました。
この場を借りて改めて感謝申し上げます。

会員活動紹介「月見はり」　10/4

このコーナーでは、個人的に頑張っている会員の活動を紹介します

旧暦８月 15 日は「中秋の名月」。その日に小児はりを行い、子どもの無病息災を願う「月見はり」という風習があることをご存知でしょうか。

小児はりが盛んだった大阪では、明治から昭和にかけて、多くの鍼灸院で「月見はり」が行われていたそうです。昭和の中頃、「大師はり灸院」では、１日８５０人もの子ども達が訪れ治療室の床が抜けたと言います。小児はりを受けた後は、お大師様にお供えした朱墨液の筆で百会にお印を付けます。この一年元気で育ちますように、とのおまじないです。

東日本大震災直後、私は小児はり治療が出来る鍼灸師になって「東北の子ども達とお母さん達が笑顔で暮らせるお手伝いをしたい」と強く思いました。そして出会ったのが大師流小児はりです。関東の勉強会で学んだ後、志を同じくする仲間と東北でも小児はりが学べる環境づくりを始めました。毎年８月下旬に初心者講習会を開催し、初級中級各年５回の勉強会を続けています。そのような中、自分もいつか「月見はり」を開催したいと思い続け、昨年一歩を踏み出すことができました。

開催の２週間前から近隣の幼稚園や保育所、いつも行くケーキ屋さん等にチラシ掲示をお願いし、治療院でも配布、自身の HP でも告知しました。

玄関や室内にお月見の絵や風船などを飾り、楽しい雰囲気作りもしました。当日は５組の親子が参加。「小児はり」体験をした後、おまじないの朱を頭に付け、くじ引きでプレゼントを貰って帰るのですが、どの親子も初めての経験にも関わらず、とても楽しんでくれました。

「小児はりを初めて知りました！ぜひ継続したいです。」「子どもがニコニコ受けていたので驚きです！」「お月見の日に開催するのがいいですね～。」という嬉しい声もいただきました。

東北にも小児はりを待っている親子がたくさんいるはずです。今後も「月見はり」という日本古来の風習をお伝えしながら、小児はりを普及したいと思います。今回の小さな一歩が、子どもの未来にとっては大きな一歩になることを信じて！

今年の中秋の名月は、９月 24 日です！

前田　由紀枝

施設訪問鍼灸治療ボランティア事業計画説明会

平成 29 年 10 月 15 日に表記事業説明会を行いました。

目的は　１、施設の入所者、職員の皆様に鍼灸治療の良さを啓蒙するため。

２、参加する会員間で様々な情報交換の場を提供するため。

３、鍼灸師に許されている療養費の仕組みを学ぶためです。

≪目的１≫

すでに問題となっている超高齢社会の中、鍼灸師は鍼灸治療で世の中の方に喜んで頂くことが基本です。しかし、介護保険事業に携わる包括支援センター職員はじめケアマネジャー、施設職員の方々は鍼灸の事は眼中にありません。拘縮改善・予防、疼痛緩和、慢性痛等の対応も鍼灸師に頼ることは殆んど無いのです。その様な現状を改善する為に施設への啓蒙活動を企画したのが表記事業です。

≪目的２≫

ボランティア当日は治療院経営学、診察法・治療法、鍼灸及び医療界の最新情報など雑談的な意見交換の時間も設けたいと考えて居ります。

≪目的３≫

保険は面倒だ！と言われる先生が居られます。患者利益の為には療養費の取扱いも会員全員で取り組んでいく事が望ましいと思います。初歩から学びましょう。

＊本事業に申込みされなかった先生のボランティア当日参加も歓迎致します。

阿部の方までご連絡をお願い致します。0226-23-9819（潮見治療院内）

青 年 部 研 修 会

11 月 23 日に行いました佐藤英子先生の臨床実技は、問診・医療面接・実技と先生の普段の治療風景を惜しみなく披露していただき、とても勉強になる素晴らしい講義でした。

個人的にも、会場の準備から司会までと、今後に役立つ良い経験をさせていただき、感謝する次第です。

三浦　秀隆

スキルアップ研修

●１２／１０　シルバーセンター　会議室

稲井　一吉先生

・不適応疾患の見分け方と医師の紹介状の書き方について

郡司　貞雄先生

・坐骨神経痛に対する鍼灸臨床について

●２／４　　仙台市民センター　会議室

小林　厳先生

・療養費の取扱いについて

小松　範明先生

・美容鍼灸

〈小松先生による実技〉

●３／１１　シルバーセンター　会議室

村上　理恵先生

・鍼灸師のための看護学講座－鍼灸医療への活用―

鍼灸医療へ看護学を活用する意義

〈看護学講座・講義風景〉

樋口先生・稲井先生 厚生労働大臣表彰受章祝賀会

平成３０年１月６日（土曜日）新年に樋口秀吉先生・稲井一吉先生の厚生労働大臣表彰授賞祝賀会が催され、お二人のお人柄が伺える楽しい会となりました。

祝宴中にお二人の経歴のスライドが披露されました。稲井先生は故郷の北海道と幼少期の写真、意外と硬派な青年時代の写真、今の稲井先生とを重ねて拝見しますと思わず笑みがこぼれてしまいます。樋口先生ご自身に作成して頂いたスライドで、ご自身の歴史と宮城県鍼灸師会の歴史の回想録になっており、大変懐かしく、時代の流れを感じさせられました。時間の関係上すべて拝見出来ませんでしたが、日を改めて是非拝見したいものです。私、樋口先生、稲井先生の思い出は数々ありますが。稲井先生と二人で冷や冷やしながら行った第４回日本鍼灸師会全国大会。会議するたびに一触即発状態までなりそうな公益移行申請。良い事も悪い事も思い出せばきりがありません。

考えてみるとお二人は常に鍼灸に携り仕事場だけでなく、家庭までも全て鍼灸に拘って生活して来られたのだと敬服いたします。これからも、鍼灸業界には無くてはならない方々だと思っております。改めて厚生労働大臣表彰授賞おめでとうございます。

今野　正弘

追悼～ 安井美幸先生

急ぎ過ぎたね。

納棺に立ち会い眺めた美幸さんの顔はとても小さく、全ての慾得を超越した素の顔は愛おしく、お雛様みたいに色白であれほどにかわいらしい美幸さんを見たことはありません。安置された美幸さんの蒲団の裾で寝ている猫の姿を目にしたとき、多くの人が出はいりする雑然とした中で猫だけが日常の続きの中にいる、だけど「美幸ちゃんはもういない」このことを強く認識させられた瞬間でした。

あなたのモットーは「笑顔」、いつもはつらつとして弱音を聞いたことはありません。入院したのを知らずに電話をしたとき見舞いをすべて断るほど辛い中で元気な声で受け答えしてくれました。それと「患者さん本位」、そのため何ごとにも一所懸命で一途に新しい治療法を求めて国内はもとより海外へ行くこともしょっちゅうでした。講師をお願いした時も納得いくまで何日もうちに通って来て資料作りをしたこともありました。食へのこだわりから畑作りに挑戦したときも精力的で「腕が太くなってシャツがきついの」と笑っていました。

なによりも、一見して身体の内側まで見通す「神」技的な望診能力は特筆すべきもので、その適切な診療とスタッフへの指示も頼もしく患者さんからの信頼は絶大なものがあったと思います。

うちのスタッフは以前「美幸先生にはかなわない。ここをたたむようになったら美幸先生に譲りましょう」と言わさしめたのはむべなるかな。

しかしながらそれらは逆にあなたの身体をむしばむことになったのではと今にして思います。また、「おまえはよくやった。これ以上何もしなくてよい」と神様は言っているのではとも思うところです。

「先生は私の父と一つしか違わないんだよ」、そう言ってぼくをからかったず～っと年下のあなたですが、いつかどこかで会った時、「美幸ちゃんに倣って、あれからぼくも頑張ったんだよ」と言えるようになろうと思います。　合掌

賀川　秀眞

会員リレーコラム　東洋医学コンシェルジュ　vol.4

血の流れの大切さ

とある女性が細いズボンを履いて数時間しゃがんで作業をしました。

すると、家に帰る途中に足の感覚が麻痺して転倒し、そのまま動けなくなってしまいました。この方はすぐに病院に運ばれましたが両足のふくらはぎは、ジーンズを切らなければ脱がせられないほど腫れ上がり血液が循環せず、膝から下の感覚も無くなり足首や指を動かせなくなっていました。

この方は細いズボンを履いた窮屈な状態で長時間しゃがんでいたことで筋肉や筋膜が腫れてしまい血管や神経を圧迫してしまった事により、このような症状をひきおこしてしまいました。

これは極端な症例ですが、普段皆さんの使用されているコルセットやサポーター、ズボンのベルトなどでも同じことが言えます。

圧迫により血流が悪くなると血管や神経を圧迫して痛みが出てしまうばかりでなく、脳から痛みを感じる物質が出されるなど身体に良くない悪循環が起こってしまいます。

春先にぎっくり腰が増えるのも、上記の事が関係していると言われています。

人は冬の寒さで血流が悪くなるうえに、脂肪を貯めて、かわいいお腹周りになりがちです。それなのに、ベルトやコルセットなどで締め付けていると筋肉の血の流れが悪くなってしまいます。

そのため、筋肉のやわらかさが無くなってしまい筋肉が損傷しやすくなるのではないかと考えられています。

強い痛みが出ている場合を除き、「なんとなく」のコルセットやサポーターの使用を減らしてみてはいかがでしょうか。

また、ご自身でもお灸やカイロを当てて痛い所を温めたり、お風呂で筋肉を温めた後に、ストレッチをする事も予防になりますのでお試し下さい。

執筆：二本柳　潤

※コピーして待合室に置くなど、患者様への啓蒙リーフレットとしてもご活用ください。

平成 30 年度上半期行事予定

5 月 13 日　仙台国際ハーフマラソン大会　救護ボランティア
5 月 13 日　平成 30 年度定時総会（中小企業活性化センター）
5 月下旬　子育て支援　親子ふれあい教室（つめ草保育園）
6 月下旬　療養費適正化講習会　スキルアップ研修
7 月中旬　青年部研修会
9 月 1～2 日　東北鍼灸学会秋田大会
10 月 21 日　認知症予防講座・介護予防運動指導

ディスポ鍼

ノンシリコン製

カナケンディスポ鍼【はり皿付】

片手挿管から刺入まで、芸術的にまで鍛錬された治療家のリズムを、
未来に伝承するために新しい形のディスポーザブル鍼灸針を造りました。

はり皿 一体型パック

1パックの内容
- はり皿×1
- 鍼10本
- 針管2本

受け継がれる伝統のはり

～ 松葉型鍼尖、鍼体の輝、ノンシリコン ～

長さ / 鍼体 / 径・番手	5分	6分	1寸	1寸3分	1寸6分	2寸
鍼長	鍼長15㎜	鍼長20㎜	鍼長30㎜	鍼長40㎜	鍼長50㎜	鍼長60㎜
鍼柄	鍼柄20㎜	鍼柄20㎜	鍼柄20㎜	鍼柄20㎜	鍼柄20㎜	鍼柄20㎜
φ0.14㎜ 0番	△	△	○	○	△	△
φ0.16㎜ 1番	○	△	○	○	○	△
φ0.18㎜ 2番	○	△	○	○	○	△
φ0.20㎜ 3番	○	△	○	○	○	△
φ0.22㎜ 4番	△	△	△	○	○	△
φ0.24㎜ 5番	△	△	△	△	○	△
φ0.30㎜ 8番	△	△	△	△	△	△

※各色の○印は常時対応品。△印は受注対応の特注品。

ディスポ鍼
カナケンディスポ鍼
【はり皿付】

KN-138　本体価格 **800円**＋消費税

1箱100本（10本×10パック入）
針体材質：ステンレス製
エチレンオキサイドガス滅菌済
〔クラスⅡ／管理〕220AGBZX00234000

鍼を1本、1本パックから出す手間を省きました。

パックを開けて筒に入った10本鍼を、そのままトレーに出すだけ。

パルス（低周波治療器）

Lasper-A

ラスパーエース Version-2

理想の波形 ラスパーウェーブ

それは、ソフトな当たりでしっかりした刺激を確実に伝える理想の波形です。

設定周波数

微妙な治療の周波数帯を完全カバーした24段階ロータリースイッチ（電子音表示）

No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
周波数	0.1	0.3	0.5	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5
No	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
周波数	2	2.5	3	5	7	10	15	20	30	50	75	100

※頻繁に使用する周波数を記憶しています。
※0.1Hzでビーク音ピピ（警告音）を設定しました。

最大出力電圧をアップ

経皮電極用（高）モードは最大42Vp-pから48Vp-pにパワーをアップ。
経皮通電の物足りなさを幾分解消させました。

ラスパーウェーブ　チャンネル間の干渉がない
治療時間を液晶で表示　電子音で操作を確認
携帯に便利な軽量設計

ラスパーエース バージョン2

KE-115　本体価格 **45,000円**＋消費税

〔クラスⅡ／特管〕認証番号219ALBZX00005000

仕様

- 出力チャンネル数　4チャンネル
- 定格電圧　DC7.5V（単2形乾電池×5本）
- 最大出力電圧　48Vp-p
- 最大出力電流　3.4mArms（500Ω負荷時）
- 出力周波数　連続モード　0.1Hz～100Hz
  間欠モード　3.0Hz～100Hz
- ミックスモード　3&10Hz、3&15Hz、3&30Hz、3&50Hz
- 治療タイマー　5、10、15、20、25、30分
- 安全装置　ゼロスタート方式、出力レベルインターロック
  電源ヒューズ　3.15A
- 寸法　H88×W235×D165±5㎜
- 重量　570g（電池除く）

本体及び付属品

1. 本体……1台
2. 新通電コード4色組1組
3. 粘着導子（TRS-2822）1袋6コ入……2袋
4. 単2形乾電池……5本
5. 取扱説明書……1冊
6. 添付文書……1枚
7. 保証書……1部
8. 保証登録葉書……1部

消耗品
- 粘着導子（TRS-2822）1袋6コ入　KE-116A　900円＋消費税
- 新通電コード4色組　KE-116D　6,000円＋消費税
- 新通電コード1本　KE-116E　1,600円＋消費税

総発売元　株式会社 カナケン
本　社：〒225-0002　神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39
TEL_045-901-5471㈹　FAX_045-902-9262
オンラインショップ http://e-kenkou.jp/　E-mail info@kanaken.co.jp

大阪営業所：TEL_06-6935-3016㈹　FAX_06-6935-3017
新潟営業所：TEL_025-286-0521㈹　FAX_025-286-8870
福島営業所：TEL_024-961-7211㈹　FAX_024-961-7221
仙台出張所：TEL_022-287-6273㈹　FAX_022-287-6218

編集：西羅美流／澤口史絵